



## 2022年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年5月13日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6090 URL <https://humanmetabolome.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋爪 克仁  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括本部長 (氏名) 大畑 恭宏 TEL 03-3551-2180  
 四半期報告書提出予定日 2022年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年6月期第3四半期の連結業績（2021年7月1日～2022年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期第3四半期	1,010	9.1	268	174.9	302	155.2	281	200.1
2021年6月期第3四半期	926	△6.8	97	△24.0	118	△10.5	93	6.3

(注) 包括利益 2022年6月期第3四半期 267百万円 (194.8%) 2021年6月期第3四半期 90百万円 (5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年6月期第3四半期	47.64	47.63
2021年6月期第3四半期	15.89	15.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年6月期第3四半期	2,004	1,519	71.9
2021年6月期	1,623	1,260	72.3

(参考) 自己資本 2022年6月期第3四半期 1,441百万円 2021年6月期 1,173百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年6月期	—	0.00	—		
2022年6月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年6月期の連結業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200	6.8	150	281.0	180	202.5	170	192.0	28.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
 連結業績予想の修正については、本日（2022年5月13日）公表いたしました、「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年6月期3Q	5,900,300株	2021年6月期	5,900,300株
② 期末自己株式数	2022年6月期3Q	112株	2021年6月期	112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年6月期3Q	5,900,188株	2021年6月期3Q	5,895,688株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社の決算補足説明資料は、決算発表後遅滞なくTDnetで開示するとともに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
生産、受注販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済並びに日本経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化し、日本では昨年7月から9月には第5波による第4回目の緊急事態宣言が都市部で発出され、また1月から3月には第6波によるまん延防止等重点措置が発出される等、経済活動全体に大きな影響を与えました。加えて2月下旬のロシアのウクライナ侵攻による地政学上のリスクに加えて、エネルギー・原料価格の高騰等が景気拡大の足かせとなっている状況であり、不透明感が高まっている状態です。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、新型コロナウイルス感染症対策としての治療薬・ワクチン等の開発に加え、免疫力向上等の感染症予防を促進するための機能性表示食品開発等、健康管理へのニーズの高まりを受けた研究開発が増加傾向となっています。

このような状況の中、当社グループではWebを活用した営業活動を精力的に行うことで先端研究開発支援事業（旧称メタボロミクス事業）の受注拡大を図るとともに、営業効率の向上及び一般管理費の削減にも取り組みました。これらの活動により昨年10月以降大幅に受注が増加し、第3四半期連結累計期間としては当社史上最高の売上高を達成いたしました。

ヘルスケア・ソリューション事業（旧称バイオマーカー事業）においては引き続き大うつ病性障害（以下「うつ病」といいます。）バイオマーカーの事業化に向けた研究開発を継続するとともに、新たなパイプラインや関連ビジネスの検討にも取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,010,190千円（前年同期比9.1%増）となりました。販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、営業利益は268,874千円（前年同期比174.9%増）、経常利益は302,765千円（前年同期比155.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は281,056千円（前年同期比200.1%増）と大幅な増収増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 先端研究開発支援事業

当事業セグメントにおいては、全ての領域（アカデミア・製薬・食品・化学）で受注が好調に推移いたしました。特に高感度網羅解析サービスや脂質解析サービスの拡販等によりアカデミアと製薬企業からの受注が大幅に増加し、国内売上は大幅に増加いたしました。海外においても米国での受注は国内同様好調に推移しましたが、測定試料到着の遅延等により売上は減少いたしました。加えてアジアパシフィック地域における新型コロナウイルス感染症再拡大の影響等により、海外売上は減少となりました。

この結果、売上高は1,007,483千円（前年同期比9.1%増）、セグメント利益は358,589千円（前年同期比101.6%増）となりました。

#### ② ヘルスケア・ソリューション事業

当事業セグメントにおいては、メンタルヘルス分野でのPEA（うつ病バイオマーカー）の共同研究・共同開発及び研究用検査受託の拡大等を効率的に継続いたしました。また、バイオマーカー探索サービスの展開やヘルスケア・ソリューション開発支援のための研究開発推進等にも継続して取り組みました。

この結果、売上高は2,706千円（前年同期比9.5%増）、セグメント損失は89,714千円（前年同期は80,036千円のセグメント損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,717,461千円となり、前連結会計年度末に比べ260,567千円増加しました。これは、第3四半期連結会計期間に売上が集中することにより売掛金が189,238千円、短期借入金等により現金及び預金が100,919千円増加したこと等によるものであります。

##### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は287,426千円となり、前連結会計年度末に比べ121,149千円増加しました。これは設備投資に伴い工具、器具及び備品が110,484千円増加したこと等によるものであります。

##### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は446,621千円となり、前連結会計年度末に比べ129,293千円増加しました。これは未払金が17,380千円、関係会社整理損失引当金が16,302千円減少いたしました。短期借入金が100,000千円、未払法人税等が25,840千円増加したこと等によるものであります。

（固定負債）

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は38,360千円となり、前連結会計年度末に比べ7,352千円減少しました。これは、リース債務が7,369千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,519,906千円となり、前連結会計年度末に比べ259,777千円増加しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益281,056千円を計上したものの、新株予約権が8,142千円、為替換算調整勘定が13,135千円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年6月期の通期連結業績予想につきましては、2022年2月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2022年5月13日）公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,245,050	1,345,970
売掛金	148,638	337,876
商品	21,848	10,930
仕掛品	4,038	5,739
原材料及び貯蔵品	8,909	9,790
その他	28,407	7,153
流動資産合計	1,456,893	1,717,461
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,260	20,260
工具、器具及び備品	381,349	491,833
車両運搬具	317	317
リース資産	223,544	223,544
減価償却累計額	△498,100	△509,722
有形固定資産合計	127,370	226,232
無形固定資産	4,689	6,913
投資その他の資産	34,216	54,280
固定資産合計	166,276	287,426
資産合計	1,623,170	2,004,887
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	270	39
短期借入金	100,000	200,000
未払金	59,438	42,057
リース債務	19,508	12,288
未払法人税等	15,879	41,719
賞与引当金	36,985	39,679
関係会社整理損失引当金	16,302	—
その他	68,943	110,836
流動負債合計	317,327	446,621
固定負債		
リース債務	33,195	25,825
資産除去債務	12,517	12,534
固定負債合計	45,712	38,360
負債合計	363,040	484,981
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,481,600	1,481,600
資本剰余金	1,470,317	1,470,317
利益剰余金	△1,790,722	△1,509,666
自己株式	△143	△143
株主資本合計	1,161,051	1,442,107
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	12,379	△756
その他の包括利益累計額合計	12,379	△756
新株予約権	86,698	78,555
純資産合計	1,260,129	1,519,906
負債純資産合計	1,623,170	2,004,887

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)
売上高	926,169	1,010,190
売上原価	238,425	282,144
売上総利益	687,744	728,045
販売費及び一般管理費	589,938	459,170
営業利益	97,805	268,874
営業外収益		
受取利息及び配当金	125	11
補助金収入	16,382	16,363
為替差益	5,111	18,074
その他	684	1,459
営業外収益合計	22,304	35,908
営業外費用		
支払利息	1,005	1,665
その他	475	352
営業外費用合計	1,481	2,018
経常利益	118,628	302,765
特別利益		
固定資産売却益	850	—
新株予約権戻入益	5,529	9,081
特別利益合計	6,379	9,081
税金等調整前四半期純利益	125,007	311,846
法人税、住民税及び事業税	31,523	44,208
法人税等調整額	△181	△13,418
法人税等合計	31,342	30,790
四半期純利益	93,665	281,056
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,665	281,056

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)
四半期純利益	93,665	281,056
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,773	△13,135
その他の包括利益合計	△2,773	△13,135
四半期包括利益	90,892	267,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,892	267,920
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準の適用等）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、顧客との契約に基づき、商品又は解析報告書等の検収をもって収益を認識していますが、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、国内の顧客に対しては、商品又は解析報告書等の出荷時から顧客に検収される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用について、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しておりますが、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法については、当社は定率法（ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備を除く）を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

これは、これまでリースで調達していた有形固定資産を、原則として自社での購入とする方針に変更することを契機に有形固定資産の使用実態を再検討した結果、生産設備のこれまでの使用実態から急激な技術的・経済的な陳腐化は見られず、また今後も耐用年数にわたり安定的に稼働していくことが認められるとともに、安定的に稼働し収益に貢献していくことが見込まれ、適正な期間損益計算の観点から減価償却方法を定額法へ変更することが実態をより適切に反映すると判断したことによるものであります。

これにより、従来の方針と比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,871千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
売上高			
日本	767,442	2,472	769,915
アジアパシフィック	55,021	—	55,021
欧米	101,233	—	101,233
顧客との契約から生じる収益	923,697	2,472	926,169
外部顧客への売上高	923,697	2,472	926,169
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	923,697	2,472	926,169
セグメント利益又は損失(△)	177,842	△80,036	97,805

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
売上高			
日本	880,627	2,706	883,334
アジアパシフィック	30,294	—	30,294
欧米	96,562	—	96,562
顧客との契約から生じる収益	1,007,483	2,706	1,010,190
外部顧客への売上高	1,007,483	2,706	1,010,190
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,007,483	2,706	1,010,190
セグメント利益又は損失(△)	358,589	△89,714	268,874

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、経営方針・戦略の変更に伴い、報告セグメントを従来の「メタボロミクス事業」「バイオマーカー事業」から、「先端研究開発支援事業」「ヘルスケア・ソリューション事業」に変更しております。

また第1四半期連結会計期間より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、全社費用を各セグメントの実態に合った合理的な基準に基づき配賦しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。

### 3. 補足情報

生産、受注販売の状況

#### ① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	
	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	2,799	149.2
合計	2,799	149.2

(注) 1. 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。  
 2. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。  
 3. その他先端研究開発支援事業、ヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

#### ② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	
	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	10,075	131.6
合計	10,075	131.6

(注) 1. 金額は、仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。  
 2. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。  
 3. その他先端研究開発支援事業、ヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

#### ③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	1,033,942	130.3	232,803	121.6
ヘルスケア・ ソリューション事業	2,706	109.5	3,000	100.0
合計	1,036,648	130.3	235,803	121.3

(注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

#### ④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	1,007,483	109.1
ヘルスケア・ ソリューション事業	2,706	109.5
合計	1,010,190	109.1

(注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。